

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
福祉心理演習	武田 誠一	演習	4		1, 2, 3, 4	1, 2, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>基本文献の精読を行うことで、社会福祉に関する知識を深め、自身の研究テーマ決定に結びつけます。 受講生は自身の問題意識や関心に従って、それぞれに研究テーマを選択します。 各自の調査・研究を基礎に、グループ内での討論を加え、議論の仕方を学ぶと共に、卒業論文を仕上げることを目的とします。</p>						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 自身の研究課題の社会的背景を述べることができる（9回 卒論テーマ報告）。 自身の研究を着実に進めることができる（16回 卒論中間報告）。 自身の研究成果をわかりやすく他者に伝えることができる（30回 卒論報告会）。 						
回	学習内容		回	学習内容			
1	卒論のすすめ方		16	卒論中間報告			
2	統計資料を探す		17	文献の講読と卒論個別指導(研究目的)			
3	統計資料を読み解く		18	文献の講読と卒論個別指導(研究の社会的背景)			
4	統計資料を加工する		19	文献の講読と卒論個別指導(先行研究のレビュー)			
5	統計資料を根拠に主張する		20	文献の講読と卒論個別指導(研究方法)			
6	先行研究の集め方		21	文献の講読と卒論個別指導(研究における倫理的配慮)			
7	先行研究の読み方		22	文献の講読と卒論個別指導(調査結果)			
8	別角度の先行研究を集める		23	文献の講読と卒論個別指導(結果の分析)			
9	卒論テーマの報告		24	文献の講読と卒論個別指導(結果のまとめ)			
10	ネットを活用した情報収集(概論)		25	文献の講読と卒論個別指導(結果の考察)			
11	ウィキペディアは使えるか?		26	文献の講読と卒論個別指導(研究結果)			
12	国立国会図書館サーチの活用		27	文献の講読と卒論個別指導(研究の限界と課題)			
13	リポジトリの活用		28	文献の講読と卒論個別指導(文献の書誌情報)			
14	新聞データベースの活用		29	卒論報告会のすすめかど準備について			
15	夏休みの取り組み方		30	卒論報告会			
予習内容 復習内容	<p>予習 新聞レポートの作成 復習 発表フィードバックの見直し</p>						
教科書	未定						
成績評価	成果物100点						
実務経験							
その他 特記事項	<p>「自ら考える」「他者に伝える」、そしてメンバー相互に「学び合う」がゼミの基本です。みんなといっしょにゼミを楽しく作り上げる、そんな意識で積極的に参加してください。</p>						